

テキストプログラム副業チャレンジ編

メールのやり取りイメージ



- ・1回のメールには平均4つのワークが含まれています（下記では1つのワークを掲載）
- ・ワークの前には役立つ情報や回答例も紹介します
- ・1回のメール返信にかかる時間は週1~2回、1回約30分~1時間程度を想定しています
- ・キャリアサポーターから返信やさらに深掘する問いを投げかけます（2往復めど）

＼今回のワーク：①現状を認識しよう／

- ・現業、または最近在籍した会社は「メンバーシップ型」ですか？「ジョブ型」ですか？そう思う理由も教えてください。

(参考)

種類	特徴	評価制度	働く側としてのメリット	働く側としてのデメリット
メンバーシップ型	<ul style="list-style-type: none"> ・終身雇用 ・正社員 ・異動（ジョブローテーション）あり ・転勤あり ・職務を明確に定めず採用 	職能評価 「個人の能力（人）」 に値段がつく	<ul style="list-style-type: none"> ・終身雇用前提のため、収入が安定する ・さまざまな職種を経験して適性を見極められる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身でキャリアを設計しにくい ・転勤などで居住地も規定される
ジョブ型	<ul style="list-style-type: none"> ・有期雇用 ・業務委託、派遣社員、契約社員など ・異動、転勤はない場合が多い。あるいは条件交渉の余地がある。 ・担う職務が定義されている 	職務評価 「職務の価値（椅子）」 に値段がつく	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア設計をすることで、スキルを戦略的に獲得できる ・職務に対する対価が可視化されるので、収入のめどをつけやすい ・働く場所、時間などの条件がメンバーシップ型に比べて交渉できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身でスキル開発をする必要がある ・終身雇用ではないため安定しない ・職務が限定的になるため、情報がタコソボ化しやすい

ユーザ回答) メンバーシップ型です。

コロナの影響もあって早期退職の噂はありますが、今のところは終身雇用、社歴に応じて定期昇給があり、収入は安定していると言えます。

関東圏、などある程度の範囲は決まっていますが、転勤もあります。

サポーター回答) まさにメンバーシップ型ですね！

社内には業務委託や契約社員、派遣社員など有期雇用の方はいますか？

もしいる場合、その方々はどのような業務に従事されていますか？

・現業が「メンバーシップ型」の場合、ジョブ型への移行の兆しはありますか？

ジョブ型へ移行しているとは実感できていませんし、コロナの影響もあるかもしれませんが今年度から新卒採用がなくなりました。

そのかわり、中途採用が活発になっている印象があります。社員向けにリファラルでこの職種の経験がある人を紹介してほしい、というようなメッセージが定期的に人事から届くようになりました。

新卒採用がなくなり、中途採用が中心に変わってきているのですね。

ちなみに社員向けにリファラルで募集されている職種はどういった職種ですか？

いつも同じ職種を募集しているのか、毎回違う職種の募集でしょうか？

もし毎回違う職種の募集があるのであれば、ジョブ型へ移行しつつあるとも考えられます。

・ジョブ型・メンバーシップ型のメリット・デメリットを見て、あなたならどんなときにどんな働き方がよいと思いますか？その理由も教えてください。

希望：今はメンバーシップ型だが、将来的にはジョブ型でも働けるようになりたい。

理由：このご時世、今の安定した状況・収入が一生続くわけではないと危機感を感じるの。また、社内で何回かジョブローテーション（異動）も経験したので、社会人の後半では専門性を高めるような働き方にチャレンジしてみたいと思うから。

「危機感」からジョブ型の働き方も身につけておきたいというお気持ちと、社会人の後半では専門性を高めたいという「チャレンジ」としての2つの理由があるのですね。

今のスキルで出来る・出来ないは一旦考えないとして、ジョブ型の働き方として自分がイメージするような仕事、チャレンジしてみたいことはありますか？もしあったら教えてください。

職種でもいいですし、こういう業界で〇〇をやりたい、といったようなざっくりとしたイメージでも良いですよ！